

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成24年6月7日 (2012.6.7)

【公開番号】特開2010-252033(P2010-252033A)

【公開日】平成22年11月4日 (2010.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-044

【出願番号】特願2009-99028(P2009-99028)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/44 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/44

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月13日 (2012.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明の目的は、使い勝手を落とすことなくセキュリティ向上を実現できる画像処理装置及びその制御方法、並びにプログラムを提供することにある。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

上記目的を達成するために、本発明の画像処理装置は、ユーザを認証するユーザ認証手段と、操作画面を表示し、ユーザからの操作入力を受け付ける操作部と、前記ユーザ認証手段により認証されたユーザの指示に従ってジョブを実行するジョブ実行手段と、前記ユーザ認証手段がユーザを認証した場合に、前記ユーザが実行を指示したジョブを前記ジョブ実行手段が実行しているならば、前記操作部に前記ジョブに対する指示を入力するための操作画面を表示するよう制御し、前記ユーザ認証手段が前記ユーザを認証した場合に、前記ユーザが実行を指示したジョブを前記ジョブ実行手段が実行していなければ、前記操作部に新たなジョブの実行に関する操作画面を表示するよう制御する表示制御手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明によれば、使い勝手を落とすことなくセキュリティ向上を実現できる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザを認証するユーザ認証手段と、

操作画面を表示し、ユーザからの操作入力を受け付ける操作部と、

前記ユーザ認証手段により認証されたユーザの指示に従ってジョブを実行するジョブ実行手段と、

前記ユーザ認証手段がユーザを認証した場合に、前記ユーザが実行を指示したジョブを前記ジョブ実行手段が実行しているならば、前記操作部に前記ジョブに対する指示を入力するための操作画面を表示するよう制御し、前記ユーザ認証手段が前記ユーザを認証した場合に、前記ユーザが実行を指示したジョブを前記ジョブ実行手段が実行していなければ、前記操作部に新たなジョブの実行に関する操作画面を表示するよう制御する表示制御手段と、

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記ジョブ実行手段が実行しているジョブに対する指示を受け付けるための操作画面を前記操作部に表示させるためにユーザ認証が必要か否かを設定する第 1 の設定手段を更に備え、

前記第 1 の設定手段によりユーザ認証が必要であると設定されている場合において、前記ジョブ実行手段がジョブを実行中に前記操作部が前記実行中のジョブに対する指示のための操作入力となされた場合、前記ユーザ認証手段が前記操作入力を行うユーザを認証したことを条件に前記実行中のジョブに対する指示を受け付けることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記ユーザ認証手段により認証されたユーザがジョブの実行の開始を指示したのち前記ユーザを自動的にログアウトするか否かを設定する第 2 の設定手段を更に備え、

前記第 2 の設定手段が認証されたユーザがジョブの実行の開始を指示したのち前記ユーザを自動的にログアウトするよう設定されている場合において、前記操作部がジョブの実行開始の指示を受け付けたら、前記ユーザ認証手段は前記ユーザをログアウトし、前記表示制御手段は前記操作部にユーザ認証のための操作画面を表示するよう制御することを特徴とする、請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記第 2 の設定手段は更に、前記ユーザ認証手段により認証されたユーザがジョブの実行の開始を指示したのちに前記操作部に個人情報が表示される場合には前記ジョブの実行の開始を指示した後に自動的にログアウトすることを設定することを特徴とする、請求項 3 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

画像処理装置の制御方法であって、

ユーザを認証するユーザ認証工程と、

操作部に操作画面を表示し、ユーザからの操作入力を受け付ける操作入力工程と、

前記ユーザ認証工程にて認証されたユーザの指示に従ってジョブを実行するジョブ実行工程と、

前記ユーザ認証工程でユーザを認証した場合に、前記ユーザが実行を指示したジョブが前記ジョブ実行工程において実行しているならば、前記操作部に前記ジョブに対する指示を入力するための操作画面を表示するよう制御し、前記ユーザ認証工程で前記ユーザを認証した場合に、前記ユーザが実行を指示したジョブが前記ジョブ実行工程において実行していなければ、前記操作部に新たなジョブの実行に関する操作画面を表示するよう制御する表示制御工程と、

を備えることを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項 6】

画像処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、ユーザを認証するユーザ認証ステップと、

操作部に操作画面を表示し、ユーザからの操作入力を受け付ける操作入力ステップと、前記ユーザ認証ステップにて認証されたユーザの指示に従ってジョブを実行するジョブ実行ステップと、

前記ユーザ認証ステップでユーザを認証した場合に、前記ユーザが実行を指示したジョブが前記ジョブ実行ステップにおいて実行しているならば、前記操作部に前記ジョブに対する指示を入力するための操作画面を表示するよう制御し、前記ユーザ認証ステップで前記ユーザを認証した場合に、前記ユーザが実行を指示したジョブが前記ジョブ実行ステップにおいて実行していなければ、前記操作部に新たなジョブの実行に関する操作画面を表示するよう制御する表示制御ステップと、

を備えることを特徴とするプログラム。